

国立公園・雲仙の情報拠点
雲仙お山の情報館

1934（昭和9）年、温泉岳は日本初の国立公園に指定され、それをきっかけに表記を雲仙岳としました。この国立公園・雲仙をより深く楽しむための情報を発信する拠点が、環境省の施設である「雲仙お山の情報館」です。

1階には、雲仙の歴史に加え、雲仙の自然とそこに生息する動植物に関する展示やパンフレットがあり、観察できる鳥の種類や、登山道に関する情報がリアルタイムで発信されています。2階は、島原半島に湧き出す火山性の温泉の湧出メカニズムに関する展示があります。

雲仙お山の情報館では、国立公園雲仙の素晴らしい自然を楽しむさまざまな観察会やジオツアーが行われています。8月は、夏休みの自由研究向けの自然観察会や登山会も開催されます。涼しい雲仙で、美しい大自然を満喫してみたいかがでしょうか。



雲仙お山の情報館（外観）



第12回島原半島ユネスコ世界ジオパークセミナー

島原半島の歴史・文化・自然、そしてそれらを支えるジオの魅力を、各分野の専門家が毎月やさしく紹介します。今回は、夏の雲仙でしか味わうことのできない魅力をお伝えします。

- ▶と き 8月11日（金） 10時～14時
- ▶ところ 仁田峠 ロープウェイ乗り場
- ▶講 師 宮崎 正隆氏（雲仙地域パークボランティア会長）
- ▶題 目 「山の日～涼しさ抜群、深緑のお山雲仙を歩こう！～」
- ▶内 容 妙見岳山頂を出発し、雲仙の緑に覆われた林内を歩きながら、植物や動物の観察会を行います※昼食を持参してください
- ▶参加料 大人1000円、小人500円（ロープウェイ乗車代）

